

訪問診療について 脳神経内科のご紹介



節分イベント
グループホーム菜の花

CONTENTS

- ◆ 理事長あいさつ
磯野 倫夫 理事長
- ◆ Information NEWS
医療法人社団誠道会
 - ・ユニフォームをリニューアル
 - ・ホームページをリニューアル
 - ・グループホーム菜の花
外構フェンスをリニューアル
- ◆ 訪問診療について
各務原リハビリテーション病院
24時間訪問介護看護あすか
介護相談センター菜の花
- ◆ 脳神経内科のご紹介
各務原リハビリテーション病院

新春のごあいさつ

令和7年



医療法人社団 誠道会 理事長
社会福祉法人 成光会 常務理事

磯野 倫夫

あけましておめでとうございます。

昨年末はインフルエンザの流行がみられました。新型コロナウイルス感染症もまだまだ流行しています。

経済においては物価の上昇、特に日用品の上昇が顕著であり、人々の日常生活を圧迫しています。日本の経済成長が停滞したこの30年の間に、世界の先進国の経済は成長し、それに伴い諸外国の物価は上昇してきました。これまでは円高のおかげで、先進諸外国との物価の差を実感することはありませんでしたが、円安が進み輸入に頼る日本の物価が先進諸外国に近づきつつあるのかもしれません。

当グループは、新型コロナウイルス感染症が2類相当の間に3回ほどパンデミックを経験しました。幸いにも、当院に入院・入所中の方々の新型コロナによる死亡者は、お一人もいらっしゃいませんでした。また、パンデミックの回数も比較的少なかったと考えています。

しかし、新型コロナウイルスを施設内に持ち込まないことを第1義とし、外来や緊急の入院を制限したため地域の皆様の外来診療や緊急入院に対する要望に十分にお応えすることが出来ませんでした。今後もあり得る感染症のパンデミックや、地震などの天災に対応できる誠道会グループに成長するためには、在宅医療を含めた外来機能の充実が重要と考えています。

当法人は、地域に根差した医療を目指している法人として、新型コロナウイルス感染症流行時に注力できなかった在宅を含む外来医療の充実をめざします。限られた人材の中で、患者さまや利用者さまにできる限りの安心と安全を提供し、収入をスタッフの家庭経済に還元できるグループを作りたいと考えています。

今年が皆様にとって幸ある年であることを祈念して、新春の挨拶に代えさせていただきます。



職員のユニフォームをリニューアル！

令和6年10月1日より、誠道会職員のユニフォームをリニューアルしました。

従来は施設・職種により異なる制服を使用していましたが、職種ごとに共通のデザインへ変更となりました。

看護職はホワイトとブルー、介護職はグレー、リハビリ職・技師はネイビーを基調とし、胸元には職員の名字がプリントされています。インナーにも法人ロゴが施され、職員からは着心地がよく、速乾性に優れていると評判です。



ホームページを リニューアル！



令和6年12月に医療法人社団誠道会のホームページをリニューアルいたしました。

新しいデザインでより使いやすく、情報も充実した内容となっております。

また、オンラインで病院の外来予約をとる事も可能となりました。

ぜひ、ご利用ください。



グループホームの外構フェンスをリニューアル！

令和6年10月にグループホームの外構フェンスと看板をリニューアルいたしました

木製できており、長年の雨風で腐食し壊れかけていたため、アルミ製にリニューアルいたしました。

看板はグループホームのスタッフが、愛情を込めて手がけました



訪問診療について

医療法人社団誠道会は、「住み慣れた場所で自分らしく過ごしたいけれど、自分の体調に何かあったら不安だ」という方に対し、各務原リハビリテーション病院の医師による定期訪問に加え、24時間体制で臨時訪問を行うなど、充実した体制でご自宅での療養をサポートします。

※ 臨時訪問は定期訪問先に限ります。

各務原リハビリテーション病院
24時間訪問介護看護あすか
介護相談センター菜の花

当院の訪問診療について

訪問診療：計画的・定期的に訪問

月に1～2度、医師がご自宅に訪問して診療、またはオンライン診療を行うことによって、容態悪化の予防や自宅に居ながらの長期療養が可能になります。

例えば、日時を約束して月に1～2度定期的かつ計画的に医師が訪問し、診療、治療、薬の処方、療養上の相談、指導等を行っていきます。

また、患者さんやご家族からの相談を受け、病歴や病状などを詳しく伺うとともに、関係する他の施設などから情報収集を行います。

そのうえで、どのような治療を受けられたいか、家族様の介護力や経済的な事情なども詳しく伺いながら、診療計画、訪問スケジュールを立てていきます。

※当院での訪問診療は「24時間訪問介護看護あすか」の訪問先に限らせていただきます。

臨時訪問：緊急時に訪問

24時間訪問介護看護あすかは、24時間対応を行っています。定期訪問先の患者さんに突発的な病状の変化があった場合、電話による連絡や相談を受け、必要に応じて看護職が訪問させていただきます。

また、看護職の判断で医師の訪問やオンライン診療を、させていただきます。

お問い合わせ

24時間訪問介護看護あすか

058-384-2455

担当：二井内

介護相談センター菜の花

058-370-6935

担当：林



当院の訪問診療について

在宅医療の対象となる方



- ・ 病院から退院してご自宅での療養を希望される方
- ・ 持病が悪化し通院が困難な方
- ・ 通院が難しく治療が中断しがちな方
- ・ 酸素吸入や人工呼吸器、中心静脈栄養が必要な方
- ・ 経過が優れず入退院を繰り返している方
- ・ 認知症と診断された方
- ・ がんと診断され症状の緩和を希望される方
- ・ 運動機能が低下された方
- ・ 最期をご自宅で迎えたい方

訪問診療で行える検査・処置

- ・ 血液検査、尿検査、超音波検査
- ・ 静脈注射、皮下注射、筋肉注射、関節注射
- ・ 人工呼吸器管理、気管切開チューブの管理・交換
- ・ 在宅酸素療法
- ・ 胃瘻の管理
(バルーン型カテーテルのみ交換可能)
- ・ 在宅中心静脈栄養 (CVポート) の管理
- ・ 膀胱留置カテーテルの管理・交換
- ・ 医療用麻薬の管理 (持続皮下注射を含む)
- ・ 褥瘡、軽度外傷の治療・処置など

対応エリア

原則、当院 (※) から半径10kmのエリア内
※ 岐阜県各務原市鵜沼山崎町6-8-2

診療日・診療時間

診療可能な日時については、お気軽にご相談ください。

診療開始までの流れ

ご相談

患者さん、ご家族、ケアマネジャーより「24時間訪問介護看護あすか」または「介護相談センター菜の花」までご相談ください

調整

患者さん、ご家族からご要望等をお聞きした上で、診療の内容や初回訪問日等を調整します。

ご説明

患者さん、ご家族に当院の訪問診療の内容や医療や介護にかかる費用について、ご説明させていただきます。

ご契約・診療開始

患者さん、ご家族、当法人との間で合意ができましたら、契約後、訪問診療開始となります。



脳神経内科

各務原リハビリテーション病院
副院長 和座 雅浩

医師紹介

和座 雅浩 (わざ まさひろ)

岐阜県笠松町生れ

1999年名古屋大学医学部卒業

〈趣味〉

- ・映画鑑賞
- ・猫マッサージ
- ・筋力トレーニング

【資格】

- ・医学博士 (名古屋大学大学院脳神経病態制御学卒)
- ・日本内科学会総合内科専門医
- ・日本神経学会神経内科専門医・指導医
- ・日本認知症学会専門医・指導医
- ・日本リハビリテーション医学会認定臨床医
- ・日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士
- ・平成医療短期大学リハビリテーション学科理学療法専攻 臨床教授
- ・岐阜大学脳神経内科講座 非常勤講師
- ・愛知学院大学健康科言語聴覚科 非常勤講師
- ・岐阜県多“食”種連携研究会 世話人

脳神経内科について

脳神経内科は、脳や脊髄、神経、筋肉の病気を診る内科です。しびれやめまい、力が入らない、歩きにくい、ふらつく、つっぱる、けいれん、むせ、しゃべりにくい、ものが二重に見える、頭痛、物忘れなどの症状がある方に受診していただく診療科です。

脳神経内科では、主に内服薬や注射薬、リハビリなどの内科的治療を行います。また、内科の各分野をはじめ、さまざまな診療科と連携しながら治療にあたります。特に外科的治療が必要な場合には脳神経外科や整形外科に、気分や心の障害の場合には精神科を紹介します。また、社会資源の活用（介護保険、身体障害者手帳、特定疾患（難病）の申請に関わる診断など）や生活環境の整備を含めて、その方が住み慣れた地域で、その方らしく生活ができるように支援して参ります。

脳神経内科疾患でみられる主な症状

- ・歩きにくい
- ・手足が動かしにくい、力が入らない
- ・しびれる
- ・ふるえる
- ・めまいがする
- ・忘れっぽくなった
- ・怒りっぽくなった
- ・話にくい
- ・頭が痛い
- ・飲み込みにくい、むせる
- ・物が二重に見える など

代表的な主な疾患

- ・脳卒中（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血）
- ・認知症
- ・パーキンソン病
- ・筋萎縮性側索硬化症、多系統萎縮症、球脊髄性筋萎縮症などの神経変性疾患
- ・ギラン・バレー症候群
- ・てんかん
- ・多発性硬化症
- ・重症筋無力症 など

回復期リハビリテーション病棟との連携

回復期リハビリテーション病棟は、入院リハビリテーションを最も積極的に行える病棟です。脳卒中やパーキンソン病、ギラン・バレー症候群などの神経難病を含む神経内科疾患に対応し、患者さん一人ひとりに合わせたリハビリテーションプランを提供しています。

地域の開業医との病診連携を密に行い、患者さんがスムーズに適切な治療を受けられるようサポートしています。特に脳梗塞の治療においては、脳卒中連携パスを使用し、急性期から回復期、そして在宅復帰まで一貫したケアを提供しています。

回復期リハビリテーション病棟では、専門のリハビリスタッフがチームを組み、理学療法、作業療法、言語療法など多岐にわたるリハビリテーションを実施しています。患者さんの身体機能の回復だけでなく、日常生活動作の向上や社会復帰を目指し、全力でサポートします。

また、患者さんのメンタルケアにも力を入れており、心理的サポートを通じて治療意欲を高め、前向きな気持ちでリハビリに取り組めるよう支援しています。

日常診療で大切にしていること

1. 一次予防の徹底

当医療圏住民皆様の脳神経疾患（脳卒中、認知症など）の一次予防に努めています。地域の健康教育や予防プログラムを通じて、疾患の発症を未然に防ぐことを目指しています。

2. 創意工夫を凝らしたリハビリテーション

例えば疾患に罹患し、神経後遺症や機能障害を患った場合でも、創意と工夫を凝らしたリハビリテーション介入により、患者さんの生活を守ることを大切にしています。個々の患者さんに合わせたリハビリプランを作成し、生活の質を向上させることを目指しています。

3. 運動療法と栄養療法の積極的導入

脳神経疾患において、運動療法と栄養療法は二次予防および進行抑制に重要であると考え、積極的に導入しています。最新の知見を取り入れ、患者さんの健康維持と疾患の進行抑制に努めています。

4. 嚥下障害の診断と管理

脳神経疾患では嚥下障害を合併する頻度が高く生命予後に直結するため、嚥下障害の診断と病態把握に努めています。続発する誤嚥性肺炎の予防や低栄養の是正に努め、患者さんの安全と健康を守ります。

5. 心理的アプローチの重視

長期間の介入が求められる脳神経疾患では、メンタル状態が重要です。意欲ややる気は治療成績・予後にも影響を及ぼすため、心理的アプローチも心掛けています。患者さんの心のケアを大切に、治療へのモチベーションを高めるサポートを行っています。

私が脳神経疾患を志したきっかけ

医学部5年生時の臨床実習で、ある神経難病患者さんを担当させていただいたことをきっかけに、脳神経内科には治療法がまだ確立されていない不治の病が多く存在する分野であることを初めて知りました。そうした患者さんたちの不安、苦悩、そして深い悲しみを知ること、その方達に少しでも貢献したいという強い思いを抱くようになりました。

また、臨床実習で指導してくださった脳神経内科講座の先生方の指導力は非常に素晴らしく、常に親切にサポートしていただきました。お昼休みには、大学近くのお店でおいしい食事をご馳走してくださるなど、面倒見の良い先生方ばかりで、この道を選ぶ後押しとなりました。

さらに、病歴、身体所見、神経学的所見、画像検査、電気生理学的なデータに基づいて、論理的かつ体系的に診断を進めていく過程が非常に面白いと感じています。この分野では、一つ一つの症例がまるでパズルのようであり、それを解き明かすことに大きなやりがいを感じています。

メッセージ

脳神経疾患の診療において、私たちは患者さんとそのご家族の皆様と共に歩み、困難を乗り越えるお手伝いを出来れば幸いです。

「脳神経疾患の困難を一緒に可能にしましょう！」という思いを胸に、最善の医療とサポートを提供して参ります。

50歳を過ぎましたが、腹筋トレーニングの最難関とされるドラゴン・フラッグを、ロッキーのように美しくできるよう挑戦中です。このトレーニングをした後の腹筋の張りは、半端ないレベルですが(涙)、引き締め効果は絶大です。リハビリテーションの重要性を自ら体感し、患者さんにもその効果を実感していただけるよう、日々努めています。

こちらから、動画をご覧ください→
(和座副院長の個人Facebook内)



頸部干渉波刺激装置を用いた嚥下訓練



各務原リハビリテーション病院

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-384-8485
FAX 058-370-1901

地域医療介護連携室

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-384-8181
FAX 058-384-8403

うぬま在宅支援センター

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-385-3310
FAX 058-384-2102

介護相談センター菜の花

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-370-6935
FAX 058-384-2102

24時間訪問介護看護あすか

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-384-2455
FAX 058-384-2102

各務原リハビリテーション 介護医療院

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-384-8399
FAX 058-384-2102

デイケアセンターみつばち

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-384-2101
FAX 058-384-2102

訪問リハビリテーション

各務原市鵜沼山崎町6-8-2
TEL 058-384-8399
FAX 058-384-2102

グループホーム菜の花

各務原市鵜沼東町6-8-1
TEL 058-379-6205
FAX 058-379-6206

特別養護老人ホーム菜の花

各務原市鵜沼山崎町4-1-1
TEL 058-322-2080
FAX 058-322-2081

託児所ひまわり

各務原市鵜沼山崎町3-1
TEL 090-5000-0471

託児所菜の花

各務原市鵜沼東町6-10-1
TEL 090-5618-3590



交通のご案内

- ◆お車でお越しの方
県道207号各務原美濃加茂線
山崎町交差点東
- ◆バスでお越しの方
各務原市ふれあいバス 鵜沼線
リハビリテーション病院前
- ◆電車でお越しの方
JR 高山本線 鵜沼駅下車
徒歩 5分
名鉄各務原線 新鵜沼駅下車 東改札口
徒歩 7分
- ◆タクシーでお越しの方
JR 高山本線 鵜沼駅より
タクシーで 3分